

しんおんせん

第9号 平成20年1月発行

議会だより

発行 兵庫県美方郡新温泉町議会
編集 議会広報調査特別委員会

〒669-6792

兵庫県美方郡新温泉町浜坂2673-1
TEL (0796) 82-5628



(成人式記念写真撮影前)

20歳の出会い

議会の構成が替わる	2
浜坂地域中山間整備事業	3
観光交流センター条例	4
医療費関係の予算補正	7
ここが聞きたい	8
ふるさと寄稿	18

しんおんせん議会だよりは、
四季折々の色で印刷をして
おり、松竹のみどりです。

合併後2年経過・・・

議会の構成替わる

年頭あいさつ



議長 田村 昭

新年明けましておめでとうございませう。平成20年の年頭にあたり、謹んで新春のお喜びを申しあげます。

本年は、アジアの発展大国、中国でのオリンピックの開催の年であります。

平和と友情のメッセージとともに、世界の経済が希望に満ちた活力ある、明るい社会の構築を目指すという大きな初夢を見たいものであります。

しかしながら、現況における我が国の経済は、緩やかに回復の兆しはあるものの、急激な少子高齢化・人口減少社会を迎えて地方自治体をとりまく環境は一段と厳しくなっています。

さらに、住民ニーズは、多岐にわたり、現下の地方財政は、国庫支出金・地方交付税の大幅な減少等により今後も更に厳しい財政状況が続くものと推察されます。

このような状況下にあつて、当面するわが町の諸課題を更に加速させ、町民の皆さんが生活と豊かさを実感できますよう解決に向けて取り組んでまいります。

今年には合併して3年目を迎えて



副議長 田中 要

います。一つの町として徐々にその体制も整ってききましたが、どうしても解決しなくてはならないもの一つに、「ケーブルテレビ事業計画」があります。合併後の町の姿として一元的な情報基盤の整備、さらには近い将来を見据えた高度な情報通信網の整備を行い、情報化によって元気な地域づくりを実現しようとするものです。この事業は、広く町民に理解され、多数の加入が必要です。平成20年度は計画を決定する年です。議論を深め適切な方針を出して行きたいと考えています。

これらの目的の達成に向けての、最大のキーポイントは、町の財政状況は勿論のこと、町が取り組む事業について、住民の皆さん方との情報を共有していくことが大切であると思っております。

きつと本年は、まちの将来を位置づける重要な年になると確信しています。どうか今後とも、皆様方の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。皆様にとつて実り多い素晴らしい年になりますよう心よりお祈り申しあげ年頭の挨拶とします。

議会構成

議会事務局

局長 有本 満
課長補佐 中井カツ子
主事 沼田 麻美

議長 田村 昭

副議長 田中 要

監査委員 西脇 明

総務教育常任委員会(7名)

委員長 中井 勝
副委員長 岡坂 峰雄
委員 小林 一義
田村 昭雄
岡本 和雄
寺谷 諄二

所管 総務課・企画課
税務課・議会事務局・
出納室・学校教育課・
社会教育課・振興課(支所)

産業建設常任委員会(6名)

委員長 高橋 邦夫
副委員長 宮脇 中要
委員 田中 輝實
平澤 毅子
西村 公毅

所管 農林水産課・建設課・
農工観光課・牧場公園課・
産業建設課(支所)

環境福祉常任委員会(7名)

委員長 鶴田 順久
副委員長 西村 銀三
委員 植田 隆明
西脇 明之
小谷 林之
岡本 英樹

所管 町民課・健康課・
福祉課・浜坂病院・
上下水道課・住民福祉課
(支所)

議会運営委員会(7名)

委員長 幸賀 毅
副委員長 宮脇 論
委員 小林 一義
西村 銀三
谷口 功二
西村 諄子

所管 議会の運営
議会規則、委員会条例
等議長の諮問に関する
事項

議会広報調査特別委員会(6名)

委員長 西村 公子
副委員長 寺谷 健要
委員 田中 一義
小林 明之
西脇 俊

美方郡広域事務組合(6名)

議員 田村 昭
中井 勝
西脇 輝
平澤 實
西村 毅

北但行政事務組合(4名)

議員 植田 隆
宮脇 論
高橋 邦夫
岡本 英樹

国保運営協議会委員(3名)

委員 小林 一義
谷口 功二
寺谷 健

合併後2年経過し、第13回臨時会が11月22日に招集され、議会の構成替えに関連する議案を審議ののち可決しました。申し合せにより追加日程で議長、副議長の辞表受理後、新正副議長選出、各種委員会委員の選任を行うつて閉会しました。

監査委員に同意

議会選出監査委員に西脇明氏（千谷）の選任に同意しました。

◎構成人数の変更

総務教育（6名から7名）
産業建設（7名から6名）

議会委員会条例の 所管等を改正

おもな改正点

◎名称変更

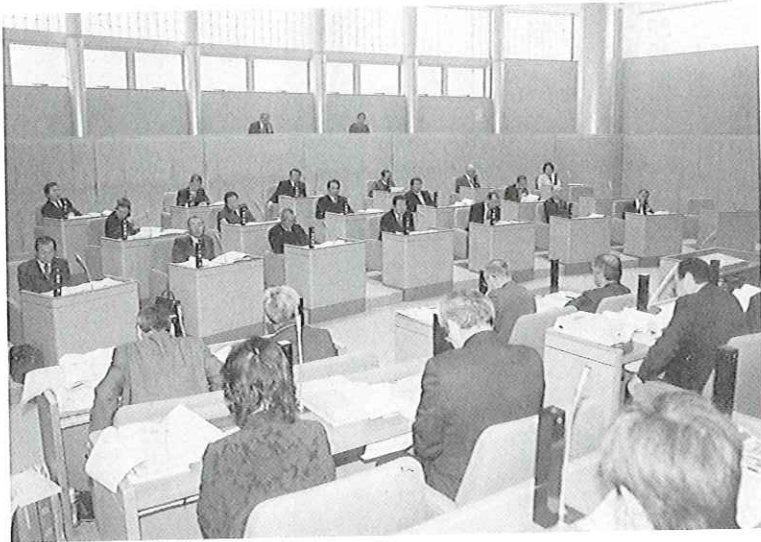
総務常任委員会を

総務教育常任委員会

【理由】所管範囲に教育委員会を含めるため

文教民生常任委員会を
環境福祉常任委員会

【理由】教育委員会がは
ずれ、上下水道課を含
め名称も変更した



議席替え後の12月定例会

【理由】所管範囲の変更により審議範囲を考慮した

各委員の改選

常任委員会の委員の選任に続き議会運営委員会、広報調査特別委員会、美方郡広域事務組合の議員を選任しました。
(議会構成前頁)

第14回（平成19年12月）定例会が12月12日に招集され、25日まで14日間の会期で開会し、町長から条例案2件、事件案1件、人事案2件の提出があり、追加議案として条例案2件、事件案1件、平成19年度補正予算案8件の提出がありました。
請願5件は、関係常任委員会に付託し審査・調査を行い、委員長報告ののち本会議で採択しました。
一般質問は、12月12日、13日に行われ、11名の議員が町政全般について質しました。

中山間地域総合整備

浜坂地域に5年計画

全員賛成

浜坂地域の農業生産基盤及び生活環境基盤の整備を図るため、町営中山間地域総合整備土地改良事業の施行を決めました。

◎工事概要

*農業用排水路整備 3, 230 m

*農道整備 3, 460 m

*ほ場整備 8, 4 ha

*集落防災安全施設（防火水槽）4箇所

*鳥獣進入防止柵 5, 130 m

◎概算事業費

6億円

*国県補助 3億9, 800万円

*町負担 1億4, 400万円

*受益者負担 5, 800万円

◎施行年度

平成20年度～24年度

【問】鳥獣進入防止柵の工法と事業費配分を伺う。

【答】ほ場整備区域に電気柵を計画している。初年度の予定事業費は6千万円である。

職員の給与改定

独自方針を持って

全員賛成

人事院勧告に準じて、職員の給料に関する条例を改正しました。

◎主な内容

*初任給、若年層給与 0.35%引上げ

*期末・勤勉手当 0.05月分引上げ

*子等の扶養手当 500円引上げ6, 500円

【問】人事院勧告に準ずるのか、町の方針を持つべきである。

【答】人勸の趣旨は尊重し、組織の中で解決を図る。

交流センター

湯財産区貸与の 駐車場の位置明確に

国土交通省のまちづくり交付金事業で進めていた、湯村温泉観光交流センター（新薬師湯）の完成に備えて、湯村温泉観光交流センター条例の制定と使用料徴収条例の改正を行いました。

観光交流センター条例

賛成10名・反対7名（欠席2名）

◎条例の主な内容

- ＊施設
薬師湯・駐車場
交流広場
- ＊開館時間
午前7時～
午後10時30分
- ＊休館日 毎月15日
木・土・日・祝日
- ＊管理 指定管理者
（期間：15年間）

駐車場の位置

問 湯財産区に貸与駐車場の位置を明確にするべきである。

答 10筆を合筆後、分筆作業を行って確定する。

配湯管の設置と管理

問 工事の進捗率が80%の中で、配湯管はどうなっているのか。

答 リフレッシュ館の既設送湯管と荒湯から繁栄橋までの配管済みの2系統を予定している。

問 送湯ポンプは町の施設か。維持管理は誰が行うのか。

答 ポンプは町の施設、維持管理は観光交流センターとリフレッシュ館の双方で行う。

指定管理期間15年

問 指定管理の期間を15年間とした根拠を伺う。

答 ゆうらく館も設備の一番長い耐用年数の期間15年にしており、同様にした。

問 「指定管理者から利用料の一部を納付金として徴収」の具体的内容を伺う。

答 指定管理者からの納付金は使用料の一部が考えられ、「できる」条文とした。

財産区と契約変更

問 駐車場、薬師湯の源泉の位置を確定し、土地の無償貸付の契約書を変更すべきである。

答 必要が生じたら変更契約を行う。

問 利用形態が変われば財産区との契約を変更すべきである。

答 完成と同時に変更契約を議会に諮りたい。

討論

反対（西村銀三議員）

荒湯と薬師湯が現在の場所にあることこそが、湯村の歴史の経過である。そのことを無視し、湯財産区の財産と町の財産との区別もつかない事業である。

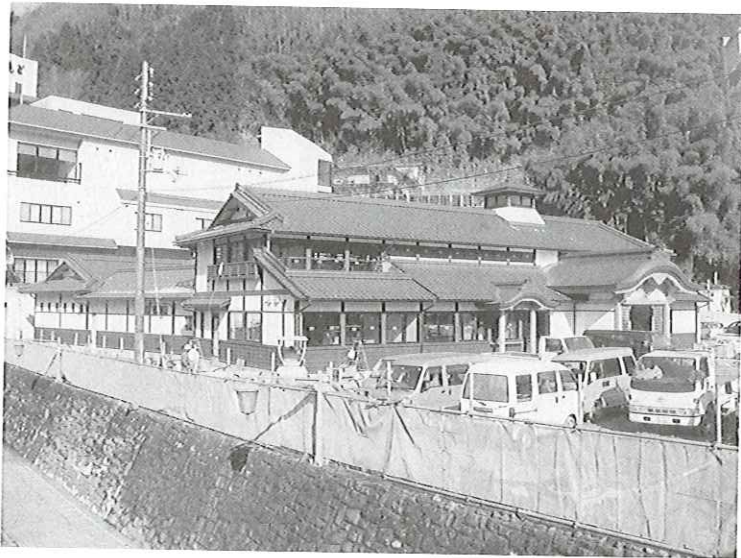
条例のスタートは覚書きにあり、湯区内の大きな問題でもあり賛成できない。

人権擁護委員の推薦 全員賛成で同意

現人権擁護委員 細川泰俊氏、池田重廣氏は、平成20年3月31日で満了になるため、後任の推薦に同意しました。

◎人権擁護委員

- *細川泰俊氏（居組）
- *池田重廣氏（田井）



湯村温泉観光交流センター（新薬師湯）

湯村温泉観光

新薬師湯 駐車料の根拠質す

薬師湯・駐車場使用料

全員賛成

湯村温泉観光交流センターの使用料を定めるため、使用料徴収条例を改正しました。

◎主な使用料

★薬師湯

*浴室（露天風呂・サウナ含む）

町内 大人 1,500円
小人 800円

町外 大人 4,000円
小人 2,500円

*多目的交流室

（浴室使用含む）

大人 1,000円
小人 600円

*介助風呂1室（45分）
3人まで 2,500円

◎駐車場使用料

1時間（1日最高限度額）

*普通自動車・軽自動車

200円（600円）

*マイクローバス400円
（1,600円）

*薬師湯利用者は、2時間まで無料



湯村温泉観光交流センター駐車場工事

問 多目的交流室は、交流目的に無料にしてはどうか。

答 湯治目的に利用される方もあり有料とした。

問 介助風呂は広く利用できるよう求める。

答 県条例にそって利用していた。

問 介助風呂の管理方法を伺う。

答 利用都度掃除を行い利用いただく。

問 駐車料金が必要なのか。ゆーらく館、ユーピアの駐車場は無料

答 利用都度掃除を行い利用いただく。

問 であり違いを伺う。

答 有料化の背景には、町有地の適正管理が目的にある。料金はリフレッシュ館と整合性を図ってきた。

問 1日の限度額600円の根拠を伺う。

答 町の有料駐車場の月極め駐車料金より高く設定した。

問 旅館・商店街利用者の駐車枠は無いのか。

答 商工会から要望を受けており、調整したい。

観光交流センター変更契約

賛成10名・反対7名（欠席2名）

観光交流センター及び地域交流広場建設工事の請負変更契約の締結を、賛成多数で可決しました。

◎主な変更内容

- *屋外設備機器の囲い
- *説明・案内板 5箇所
- *券売機・プラインド
- *送湯ポンプ 2箇所

問 現薬師湯の取り壊し時期と費用を伺う。

答 取り壊しは平成20年度に予定しているが、設計は今後行う。

問 現薬師湯を取り壊すと財産区の財産は無くなるのか。

答 温泉源は、財産区の財産として残る。

問 湯財産区との契約において、内容が変われば協議して変更契約すべきである。

答 現薬師湯取り壊し後に泉源の位置を明確にし、変更契約をしていきたい。

問 隣地との境界植栽看板類は当初から想定できる。変更するならば早い機会に行うべき。

答 発注後に隣接者から境界の植栽等の申し出を受け変更した。

討 論

反対（西村銀三議員）
湯財産区と湯区民の権利を守るために反対する。

八田コミュニティセンター 指定管理に備え条例改正

八田コミュニティセンターの管理運営を、指定管理者に行わせることができるよう条例を改正しました。

◎主な内容

所管を教育委員会に
変えるため、「町長」を
「教育委員会」に改め、
「指定管理者による管
理」を加えました。

問 初期の目的に対する
成果があったか何う。

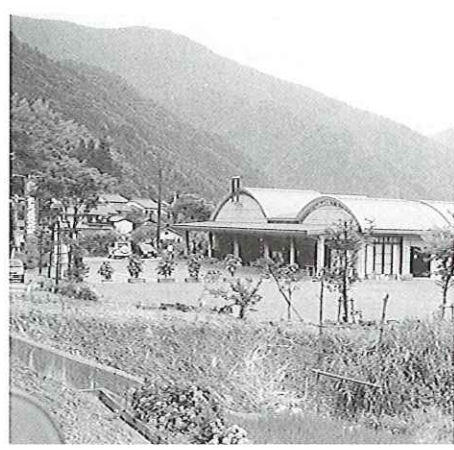
答 地域のコミュニティ
施設として役割を果た
してきたが、一層の利
活用を図るため、指定
管理者制度を導入する。

問 指定管理料の具体的
な考え方を何う。

答 指定管理料は臨時職
員2名分など維持管理
経費から収入を差し引
いた額を考えている。

問 敷地内に県民交流広
場事業の施設を建てた
根拠を何う。

答 地域住民から要請が
あり、地域のエントラ
ンス機能、相乗効果を
高めるため許可した。



八田コミュニティセンター

請願書・意見書 採択

①高齢者医療制度の実施凍結を求める請願

【請願の趣旨】 後期高齢者医療制度の実施凍結と制度の抜本的見直しを求める。

②医療費の総枠拡大を求める請願

【請願の趣旨】 必要な医師・看護師などが確保できるよう医療費の総枠拡大を求める。

③保険で良い歯科医療の実現を求める請願

【請願の趣旨】 保険で良い歯科医療の実現を求める。

請願者 兵庫県保険医協会但馬支部
支部長 新田 誠
幹事 古澤倫代

紹介議員 寺谷 健

意見書の提出者 西村銀三

賛成者 植田光隆・西脇 明

意見書は、衆議院・参議院議長、内閣総理大臣をはじめ関係先に提出します。

県に対し「北但・南但学区と連携校方式の現行入試選抜制度を維持する」ことを求める請願

【請願の趣旨】

①北但・南但の学区を統合しないこと

②連携校方式を堅持すること。

③県独自に過疎地から30人以下学級をすみやかに実施すること。

請願者 兵庫県高等学校教職員組合
浜坂高校分会長 佐々木 孝

紹介議員 西村銀三・岡坂峰雄

意見書の提出者 小林一義

賛成者 岡本和雄・寺谷 健

意見書は、県議会議長、県知事、県教育委員会委員長・教育長に提出します。

悪質商法被害を助長するクレジットの被害を防止するための割賦販売法の抜本的改正に関する請願

【請願の趣旨】

①クレジット事業者の既払金返還責任

②クレジット事業者の不公正与信防止義務

③過剰与信防止義務

④契約書型クレジットに関する規制強化

⑤指定商品（権利・役務）制及び割賦要件の廃止

請願者 兵庫県司法書士会但馬支部
支部長 橋本勝由

兵庫県司法書士会長 島田雄三

紹介議員 岡本英樹・岡本和雄・小林俊之

意見書の提出者 岡坂峰雄

賛成者 小林一義・寺谷 健

意見書は、衆議院・参議院議長、内閣総理大臣・経済産業大臣に提出します。

道路特定財源の安定的な確保に関する意見書

提出者 宮脇 諭

賛成者 田中 要・平澤輝實

国の関係先に提出します。

特別会計への繰出し金

補正しました

一般会計

一般会計は歳入・歳出それぞれ79,838千円追加し、総額を97億139万1千円とする提案があり、質疑のち全員賛成で可決しました。

「一般会計のおもな支出」

*国民健康保険会計へ繰出金	1,467千円
*老人保健会計へ繰出金	64,845千円
*介護保険会計へ繰出金	17,762千円
*福祉医療に係る電算システム改修費	2,310千円
*漁業振興補助金	3,887千円
*職員給与関係改正	2,201千円

質疑の内容

ケーブルテレビ事業

問 パソコンの入力による署名のチェックは誰の指示で行ったのか。

課長 私の判断による。

問 署名とは何を意味するのか。チェックすべきではない。

課長 整理のためのみに活用した。

ごみ袋・清掃費

問 ごみ袋の入札残が出ている。もっと使いや

学校関係

問 温泉小学校の校舎が一年も経っていないのに、排水、床、サッシに不備が確認されている。いつ改修するのか。

答 9ヶ月経過したが、一年検査で改善していく。

問 英語指導助手の減額はなぜなのか。

答 前任者が急遽帰国し、後任は2月から着任するため減額した。

問 温泉地域の小学校再編はどうなっているのか。

答 2回目の教育懇談会を1月末日から行う予定である。

特別会計

*国民健康保険

総額19億1,093千円とする
 ◎主な支出は保険給付費68,850千円
 *老人保健
 総額21億71,987千円とする

◎支出は医療給付費
 1億41,480千円を追加し
 総額12億54,351千円とする

◎支出 施設介護サービス給付費

1億25,697千円
 特定入所者サービス費「低所得対策」
 15,694千円

*浜坂地区残土処分場

74千円を追加し
 総額93,853千円とする

◎人件費である。

*温泉地区残土処分場

3,400千円を減額し
 総額を30,020千円とする
 ◎支出 一般会計繰入金減額 1,400千円
 工事請負費減額

*下水道
 2,000千円

1,923千円を減額し総額を10億19,385千円とする。

◎支出 消費税の減額
 3,590千円

人件費の減額
 1,811千円
 生活排水処理事業基金積立金の増額
 3,324千円



熊谷小学校

一 般 質 問

ここが聞きたい

全但バス路線廃止の対応は

町長 足の確保に全力尽くす



西 脇 明 議員

問 全但バスより突然5路線の休止発表があり、町民は仰天している。高齢化の我が町にとって、路線バス休止は過疎化に拍車がかかり、とりわけ車の運転ができない者にとっては、大問題である。先進地では障害者や高齢者の輸送手段に福祉有償運送方式をやっている町もある。

この問題をいかに受け止めているのか、どのような対策を考えているのか具体的に示せ。

町長 9月に交通政策研究会を立ち上げ、交代交通手段・町民バスを

含めた事業主体、収支及び費用負担など多岐にわたって検討を加える。庁舎内にも調整会議を設置し、12月全戸アンケート実施などを行い、来年3月には交通政策の指針を示す。デマンドバス、ワンコインバスなど精力的に取り組む。

諸問題の解決はいかに

問 過去の一般質問に

対する町長答弁について、その後の点検する。①職員の人事考課はやるのか、研修体系についてどうなったのか。

②町有財産処分は計画どおり行っているのか。

③税金滞納が増加しているいかに対応しているか。

④下水道接続率は計画（浜坂80%温泉70%）を大きく下回っているが。

町長 ①人事考課は待つ

たなしで行う。研修についても県主催に派遣。階層別研修を強化する。②19年度5件の処分を計画していたが、測量など問題あり、3件の競売を実施したい。③債権差押、不動産差押など具体的に着手中。④未接続先訪問など推進強化しているが、生活困窮など現状は厳しい。



住民と観光客の足全但バス（JR浜坂駅）

浜坂地域へのケーブルテレビの延伸は必要ない

町長 総合的に判断



岡 本 和 雄 議員

問 CATV事業の必要性について合併協議の中で合併後の行政施策の優先順位として高いと説明しているが協議の資料や議事録に残っていない。

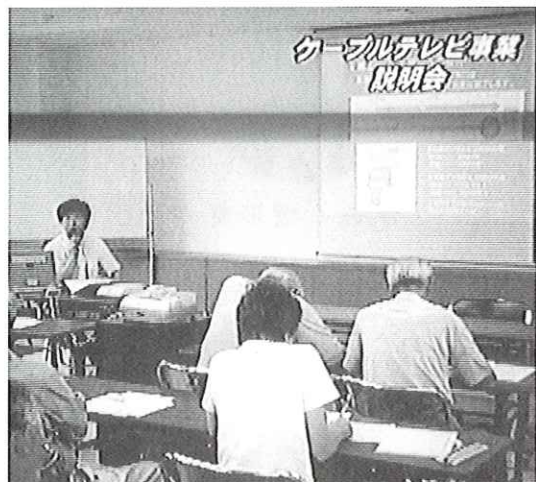
町長 合併後の『合併特例債』事業の一つである。

問 今の行政課題の最大は病院問題と思う。町長はその原因は医師不足であり、そのことも含めて行政運営として今必要なのはCATVだ。と理解のできない答弁である。

町長 合併特例債は病院の赤字補填には使えない。過疎と少子高齢化の後進地域には自主放送やインターネット対応等の総合機能を持つCATVが必要。

問 多くの機能を一本化したCATVは局舎に非常事態が起きたらテレビもインターネットも電話も防災無線も全てがダメになる。防災放送は無線に優位性がある。

町長 CATVに欠陥が



ケーブルテレビ事業説明会（CATVより）

あれば機能の低下や停止の危惧はあるがバックアップシステムがある。防災放送は有線も無線も一長一短である。

問 CATVができるまで個別受信機は補助制度の対象外との通達を出している。災害はいつあるかわからない。個別受信機のない多くの家庭の不安を置き去りにしてはいけない。

町長 財政や予算と関係している。あれもこれもよりも、あれかこれかの選択の結果。城山中継局の地デジ

化はあてにならないからCATVだと言われるが城山局はNHKも民放も現在の機能は維持すると回答があった。

町長 テレビさえ見えたらいよい。だけでなく将来は、インターネットの時代で総合機能のあるCATVが必要。

問 行政の仕事は住民の必要とすることに対応することで、行政の押し付けは政治ではない。その現れが署名となっている。アンケートを取って欲しい。

町長 住民説明会を開く。

農林漁業に活力を

町長 できる分野で対応する



植田 光 隆 議員

問 今、農林漁業は、国内外において変革時期にきている。高齢化が進み、特に衰退しつつある第一次産業に、町をあげて真剣に取り組んでほしい。

町長 ①地元の魚・農産物を、町民あげて食べていただく運動をしては。②自然資源を活かした取り組みを。③男女共同参画目標の設定を。

町長 ①郡内の農産物直売所の連携と情報交換を目的に設立した、みかた直売ネットの有効利用を図りたい。

②積極的にできる分野で対応していきたい。
③各種審議会などへの女性の参画はまだ不十分。拡大していきたい。

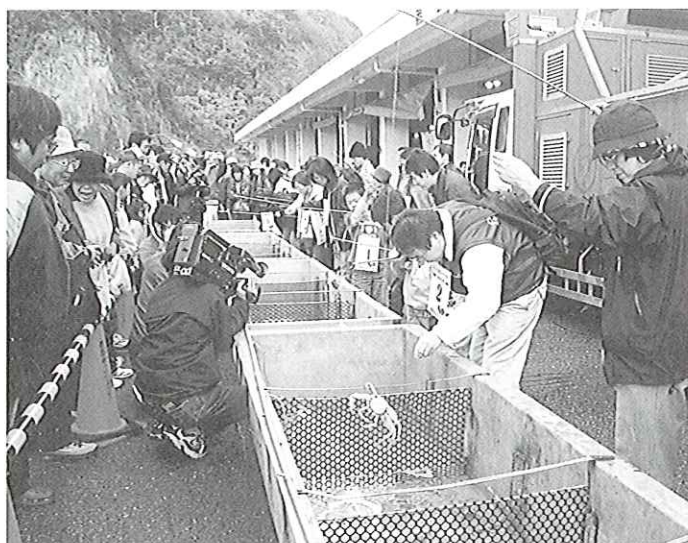
過疎法の今後は

問 期限切れを迎える過疎地域自立促進特別措置法の今後の制定はどうなる。

町長 過疎法は議員立法であり、切実なる新法制定を、県・国を始め国会議員に要請中である。

住民生活の利便性を

問 最近、上山高原エコミュージアムの関係で交通量が増えてきた。安全、安心な道路整備と路線バスの継続を望む。



カニつりに熱中（カニまつり）

町長 ①引き続き県土木を中心に、補償交渉を。②海上河合線の危険箇所対策を。③全但の路線バス休止対策を。

①県道岸田諸寄線の未改良地点、内山、前地区の早期改良を。
②町単費は困難であり、代行事業も含めて公共事業等の対応で調整中。
③極力地域の皆さんに迷惑の度合いが少なくなる形で、進めていきたい。

県行財政改革への対応

町長 最終判断の中で予算計上



寺谷 健 議員

町の負担が約1億5千万円増える見込みである。

即皆さんへの負担の増加も極めて困難だと思っている。

全部町で負担していくことは厳しい現実がある。

知事に段階的であったり、特殊事情への配慮を申し入れており、その最終判断の中で予算計上をしていきたい。

問

兵庫県の新行財政改革が発表され、本町の住民福祉及び行財政運営にも大きな影響があると思われる。

本年度から所得税、住民税等の負担が増加しており、低所得者の更なる負担増とならない対応を求める。

①

各種医療費助成事業

②

障害者小規模通所介護事業

③

重度心身障害児介護手当支給事業

④

妊婦健康診査費補助事業

町長

平成19年度の予算を基準とした影響は、

新温泉町『ただし、合併後検討』の整理

問

合併協定における新町の名称変更について、『新温泉町とする。ただし、合併後検討する。』との経過のもと新温泉町が誕生した。

町長は、『ただし書き』の検討をかたくな拒まれるが、一体化

の醸成のため、『ただし書き』に反対した立場から整理を求める。

町長

執行部の側で提案する手法もあるかと思う、逆に議員からの提案もあると従来から申し上げている。



なごやかに作業（いわつばめ作業所）

住民の声を無視していいのか

町長 署名の多さに正直おどろいた



小林 一義 議員

総合的なシステムが理解できない理由は事業反対の署名が約8千人、75%の世帯の人だ。「住民が主人公」の住民から信頼される行政運営なのか。

基本的な部分は光ファイバーの敷設だ。反対署名の多さに正直おどろいている。

住民の声を反映することが重要だ。ケーブルテレビ事業ありきで推進していることが問題だ。

情報過疎は町の将来にかかわることだ。

情報の過疎をなくするため国の施策は、

当地域はケーブルテレビ事業だ。

国の施策でブロードバンドゼロ地域解消事業がある。

意図がわからない。ケーブルテレビを

中止し、町民に役立つ事業に税金を使うべきだ。

楽しみにしている人もいる。U-JAP ANを国は打ち出している。

国がいつているユビキタス社会を目指すとはケーブルテレビの推進ではない。

選択肢としてある。テレビのデジタル化によって、行政サービスの充実、双方通信も可能になるか。

そういう判断もある。

防災行政無線のデジタル化で多チャンネル・インターネット接続も可能な移動体通信システムだ。費用対効果でケーブルテレビは必要ない。

学習させて頂く。

介護ボランティア

問 介護予防、介護給付費の抑制につながる、介護ボランティア制度を導入しては。

課長 情報を参考に検討する。

問 認知症の人が地域の中で暮らし続けている地域づくりが大切だ。

町長 認知症のサポートや養成講座を計画している。

発達障害児対策

問 発達障害児の早期発見と、疑いのある場合に保護者へ助言はどうしているのか。

教育長 一人一人の個別計画を作成している。教職員研修会、セミナーも実施している。

問 疑いのある児童は何人か。

教育長 把握していない。



「ケーブルテレビ」パネルディスカッション（CATVより）

ケーブルテレビは民意を尊重せよ

町長 国、県の調整必要



岡坂 峰雄 議員

問 7月10日より35会場

にて説明会が行われ、特に旧浜坂市街地の会場の平均参加率が21%と低かった。又ケーブルテレビの反対署名活動が行われ約75%という誠多数の署名があったが、この結果をどのように評価分析しているのか。

町長 前段については周知が不十分だった。又後段については説明がテレビのデジタル化一辺倒であったと反省をしている。

問 説明会の参加者の数、反対署名の結果を

みても、今18億円もの莫大な資金を使つての事業をやめとの町民の声に違いないが、どうしてもするのか。何%の加入率でこの事業の可否の限界とするのか。

町長 国、県の制約もあり浜坂地域の加入率が15%位では事業に踏み切れない。一定の加入がない限り事業展開はだめと県の方より言われている。

問 加入率は現況では到底75%など考えられないが国、県ではどの程度が限界といっているのか。

町長 国、県との調整もあり今の段階で申し上げられない。



住民の足全但バス（浜坂湯村線）

全但バスの廃止路線が発表されたが

問 全但バスが町内の5路線廃止が発表されたが、町民の足確保をどうするのか。

町長 町民バス、スクールバスの活用も検討する。全但バスも協議の場には出席する、又「費用を出して頂くなら従来通り」とも強調している。

問 駅前足湯ができるとのことだが、管理者との契約をきっちりとするのか。

町長 その通りと思つてすべきた。

ただし書きは

問 島根県大田市で、合併時に石見銀山が世界遺産になったら市名は検討するとのことであったよう大きな議論となつていくようだが、新温泉町はこのまま引きずるのか。

町長 歩み寄りの結果だ。

薬師湯問題を問う

町長 責任が果たせていなかった



西村 銀三 議員

問 新薬師湯問題では3度の住民監査請求と現在も神戸地方裁判所で裁判が行われている。なぜこのような事態になったのか。

町長 物事の決定における情報伝達が必ずしも十分でなかった。財産区の管理者は名目的な色彩が強いところがあり、そのため一定の責任が果たせていなかった。

問 多くの湯区住民は薬師湯の移転を望んでいなかった。財産区は自治法上、町とは別個の独立した法人であり、その機能は財産の管理、処分、廃止につ

いてのみ認められている。これを遵守しているのか。

町長 湯財産区の要請でこのようになっていく。

問 町長は5万5千円、副町長は7万7千円と地方自治法上取ってはならない報酬を取っている。副町長は18年度分は返納したが、町長は返納しようとしていないがなぜか。

町長 この件は今、住民訴訟で提起されているので言えない。法律にどうのこうのよりも、過去から支払われていたところだ。19年度は貰っていない。

問 総工事費4億5千万のうち8千万を湯区が出すという。その根拠と収支が赤字になった時はどうなるか。リフレッシュ館には赤字に

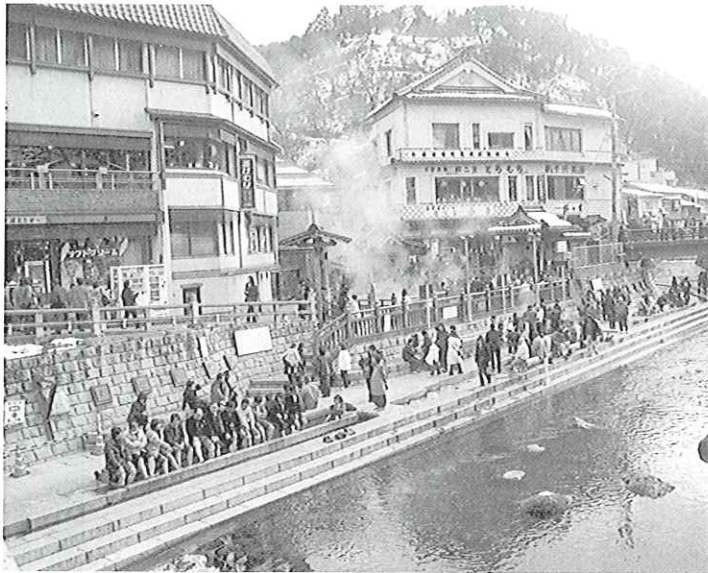
なると、町が補てんする仕組みを作っている。

町長 町の分を財産区に払って貰う部分だ。赤字になっても町は補てんしない。湯財産区は基金など余裕がある。

問 昨年度職員の仕事が17件あった。合併ま

での議会では報告があったが、今はまったくない。それで良いのか。

町長 15件であり、いずれも大きな過失ではない軽微なもので処分に該当しない。



湯村温泉荒湯と足湯

浜坂地域調理室の充実を

町長 内部調整を図る



西村 公子 議員

問 浜坂地域には完備された調理室がないとの住民の声がある。保健所等から衛生面に対しての指導は。

町長 調理室の活用はいずみ会を中心に展開されている。指摘のように大きなイベントに対しては問題がある。

問 浜坂地域の方が安心して調理が出来る場を求めている。ユートピアの厨房の環境整備は図れないのか。

町長 福祉センター、文化会館等にもある。十分な機能ではないが利活用を望む。

問 健康食生活、研修会等多面的に整備され清潔で各種団体、ボランティアの方々との交流を深める場が必要である。

町長 細部にわたり内部調整を図る。

問 平成18年に節目検診が見直された。これらについて住民への説明責任は。

町長 区長さんを通して文書を配布。周知徹底をしている。

問 節目検診で男性、女性とも大切な節目に検診をとる住民の声がある。取り組みは。

町長 平成20年度から始まる特定検診の実施に向け基本的な対応を図る。従来の取り組みを

引き継ぎたい。

問 住民の立場に立ち健康づくり、検診対応をきちんと図るべき。

町長 国の制度も理解していただき検診は充実していく。

温泉地域図書室を分館に

問 新町になったのだから

ら区別のない平等な図書館の充実を図るべき。

町長 現在9,000冊あるが古本が多い。補填を考えるとスペース、冊数、専門職の問題等がある。分館としてはむづかしい。

問 蔵書の確保は。

町長 分館ではなく図書室の形で現状を維持したい。



町ぐるみ健診（浜坂会場）

年末に当り暮らしと営業の年越しに支援を

町長 町として明示する方策はない



谷口 功 議員

問 年末に当り、わが町の暮らしと営業の実態を把握しているか。

よということか。

町長 家計の経済のあり方を行政にぶつけられても、対応は極めて困難である。

町長は医療破壊に手を貸すな

町長 手のひらに乗せていないが、素知らぬ振りをするつもりはない。

問 燃料の高騰で、灯油が買えないというお年寄り、自営業者の中には越年資金が無いと悲鳴があがっている。

町長 我が町として明示する方策はない。

問 議員や町長、町職員にはポーナスも出るが、町民は冷たく厳しい冬を震えながら迎え

問 但馬の医療再編などについて豊岡病院と八鹿病院に医師を集中し、浜坂病院など他の公立病院を規模縮小、診療所化の計画が現実化した。姫路の男性が十七の病院から受け入れられず死亡した事例は、但馬の現実そのものだ。

町長 医療崩壊が起こっているかと判断できていると判断できるが、医師確保を最優先課題として取り組む。

「ケーブルテレビ」町民は理解した上で不要だといっている

問 私は光ケーブルが不要とかブロードバンドを不要などといったことはないが、ケーブルテレビと抱き合わせでやろうとしていることが問題だと指摘している。さらに、町の説明不足から多くの町民が反対しているという認識は誤りだ。理解した上で7,949筆の署名となったのだ。



浜坂病院待合室

町長 そうゆう思いの方もそうでない方もある。この地域のブロードバンド化を放棄していいのかを申し上げたい。

問 高速大容量の情報を送受信するというが、財政問題もありそれを我慢すると町民は言っている。行政がやらねば民間はやらぬなどとがんばる必要はない。

町長 この事業が町の将来に役に立つ。

**県の「新改革プラン」の影響はどうか
町長 行財政構造の確立を目指してゆく**



高橋 邦夫 議員

問 県の「新改革プラン」は住民生活に直結する課題であるが、当町の「行革」と視線は合致しているか。

町長 様々な地域課題の解決には、持続可能な行政構造の確立を指ささなくてはならないと言ふ視点は合致している。

問 教職員の30%削減、民間団体等への補助金の見直しの影響はどうか。

町長 教員については基準に基づく適正配置で影響はない。民間団体等への補助は人件費5%事業費10%運営費20%のカットとなつて

おり、影響は出ると予測される。

問 住民の移動確保は自治体が担っていかなければならぬ時代となつた。各種のメニューのトータルの経費はいくらか。総合的な洗い直しが必要ではないか。

町長 現行の移動確保策には少しひずみや矛盾の部分がある。通学・町民・エクспレス等を含め7千4百万円の経費がかかつている。

問 学校関係でトライやスクールアシスタントなど影響はどうか。

教育長 トライやるウィークでは25万円の減額予定となつていますが、継続して事業展開していく。スクールアシスタントは3年の経過措置が検討されている事が伝わつて来ている。高齢者、障害者を持



工事進む町道福富落合線

つ方等への福祉関連事業への廃止、補助率・補助単価等の見直しの影響が極めて大である。歳入において税の滞納整理も重大な課題である。どう取り組んで行くのか。

町長 「新行革プラン」の影響額は1億5千万円と想定される。一定の猶予期間の設定などを求めて行きたい。滞納整理については県の「特別徴収専門監」の派遣を要請している。その前段で研修会等を持ち体制を整えていく。

**研
修
報
告**

◆ 広報委員会 ◆

日程 10月29日(月) : 兵庫県民会館
30日(火) : 神戸新聞社

◎ 研修概要

兵庫県町議会議長会主催の平成19年度の議会広報研究会が兵庫県民会館において開催され、議長と議会広報委員が参加し、(株)兵庫ジャーナル社取締役編集長 黒岩英孝氏による、『議会広報づくりの基本』の研修と『しんおんせん議会だより』の個別指導を受けました。2日目は、神戸新聞社で『編集方法』の指導を受けました。今後の広報づくりを生かしていきたいと思ひます。



県町議会議長あいさつ



広報委員研修

委員会報告

総務教育

*総務課

①平成20年度町職員採用予定

問 身障者の採用はあったのか。

答 2名の方から応募があり試験の結果1名採用した。

*企画課

CATV反対多数:

①ケーブルテレビ事業

問 CATVの反対署名が浜坂地域から75%出された。どう考えているか。

②住民訴訟事件(湯財産区関係)について報告を受けた。

弁護士費用(着手金)として53万5千円を予備費から支出した。

③新温泉町財政計画

当初計画(18年12月1日策定)に今日の経済及び国県等の諸情勢を勘案し、時点修正の見直しをおこなった。

問 公有財産の競売状況はいかに。

答 落札に至らない物件もあり、社会通念上の価格を設定し売却に努

める。

答 署名については厳粛に受け止める。ただ、事業全体が理解されていなく説明不足の点もあり、年明けに各集落に出向き説明会を開きたい。

②町交通政策研究会

バス路線の再編ならびに路線休止の申し出が打ち出されたなかで、町の公共交通機関全般の現状と位置付けの明確化を図り、今後の交通体系のあり方を

調査・研究し、交通政策の指針となる「ガイドライン」を策定する組織である。

問 乗客の減少の原因を調査しているか。また、赤字補填ばかりでなく利用方法を真剣に考えるべきだ。

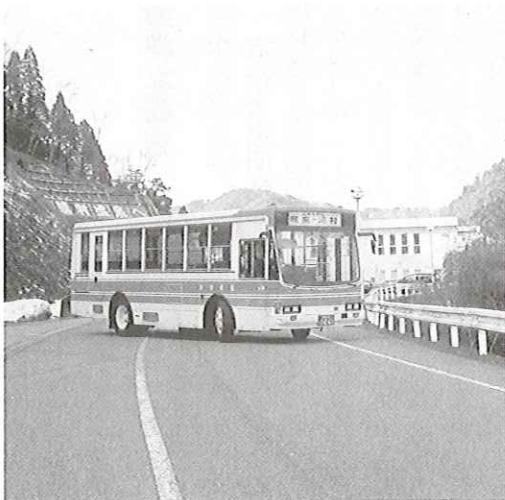
答 通学通勤利用が大幅に減っている。どうしてもマイカーに頼ってしまう地域事情もある。バス時間帯など含め、具体的な対応策を「交通政策研究会」で検討中である。

③「(仮称)栃谷バイパス道の駅」整備計画

栃谷バイパス道の駅整備によるまちづくりには、道の駅整備構想の策定が必要である。

策定に際しては、広く地元住民の意見を反映させるべく、地元住民代表による組織を立ち上げた。現在、鋭意検討中である。

④新温泉町協働まちづくり委員会の設置要綱
委員会は「まちづくり総合計画」への進捗等意見提言を求め、個性豊かで魅力と活力にあふれた地域社会の実現を図ることを目的とする組織である。



住民の足を守るバス(温泉総合支所)

*税務課

①19年度町税等徴収実績と滞納繰越徴収状況報告(11月30日現在)

②税源移譲に伴う住民税の減額措置等

ア住宅ローン控除者関係

イ19年度分所得税非課税者関係

ウ住民税の老年非課税措置の廃止

エ地震保険料控除の創設

の説明と報告。

*教育委員会

学校教育課

①19年度工事発注状況と進行状況

問 温泉小学校校舎の結露対策・壁のクラック等の改善対策は

答 12月26日に設計士と現地確認をする。改善対策は一年検査で対応する予定である。竣工式は2月6日を予定している。

②中学校英語指導助手の着任

浜坂中学校・夢が丘中学校に各1名(女性)の英語助手を配置する。2月の着任に向けて手続き中である。

③県立高校長期構想検討委員会中間報告の概要

④温泉地域の小学校再編成の経過報告

問 地域説明会の目的は。また、二回目の説明会の実施時期は。

答 教育環境を重点にした複式学級解消に向けての対応を主なものとする。二回目の説明会を11月に予定していたが諸般の都合で出来なかつた。1月中旬下旬に開催したい。

社会教育課

①19年度加藤文太郎図書館ほか施設の利用状況の報告

②「宇野雪村賞」全国書道展、小中学校学生作品展の報告

産業建設

③ 20年度新温泉町成人式

※1月13日(日)

12時受付開始

夢ホール

※対象者

男子	152人
女子	129人
計	281人

*商工観光課

① 19年度観光施設等の状況報告

② 19年度町民バス・タクシーの利用状況の報告

(町民バス利用者9月末現在)

浜坂地域 2,398人
温泉地域 3,085人

*牧場公園

① 来園者状況、動物飼育状況、施設利用状況

11月末現在の来園者は、13万9,670人で前年対比100%であるが、大阪方面からの来園者が減少している。



152年の歴史に幕を閉じた湯村家畜市場

② 施設設備状況

- ・ 牧場の牧柵を電気策に
- ・ 倉庫の増設
- ・ 軽トラック更新

*農林水産課

但馬牛原産地の家畜市場閉鎖

① 湯村家畜市場の閉鎖

安政2年(1855年)に「湯村牛市」として開設して以来、152年の歴史と伝統の湯村家畜市場が平成19年(2007年)12月1日の仔牛せり市を

- ・ 空調監視盤の更新
- ・ ダチヨウ小屋の改修

最後に閉鎖された。

家畜市場の動向が小規模から大規模へと移行するものの、一抹の寂しさを感じる。これらによって、頭数減に拍車がかからねばよいのだが…。

② 塩山地区地すべり防止区域の新規指定申請

当該地域は大規模崩壊による農地被害が甚大であり、さらなる被害拡大の恐れがあることから、国県との協議を経て今回、地すべり防止区域の新規指定申請をすべく準備を進めている。

③ 松葉ガニ漁の状況

「松葉ガニ」の鮮度を保つために海水冷却装置が必要との要望がある。

答 漁業施策は町の重要施策の一つであり予算の範囲内で対応する。

*建設課

① 町道除雪計画

15路線で除雪業者に

変更があった。

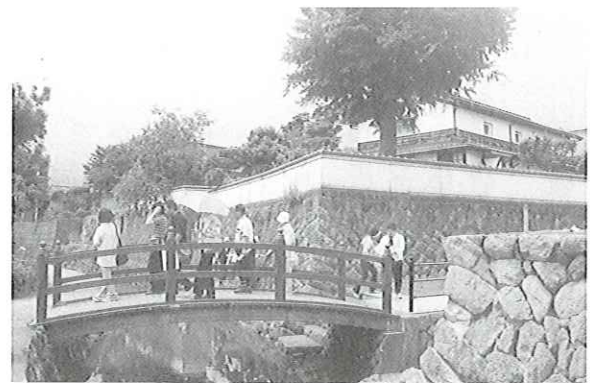
近年、除雪機を保有する業者が少なくなつた。今後を考えると消雪装置の導入が必要ではないか。

答 指摘の消雪装置導入の必要性は理解するが、特に浜坂地域の旧町内は地下水が少なく消雪には十分でない。今後の課題として認識はしている。

② 味原川周辺の景観形成地区指定

平成19年11月のまちづくり審議会において、地区指定に申請するべく承諾がなされた。また、景観形成基準(案)も作成されており、これらをもって県知事へ申請する。

③ 地域高規格道路―鳥取豊岡宮津自動車道〔仮称〕浜坂道路計画〔仮称〕浜坂道路計画検討懇話会の意見



景観指定申請中(味原川)

をとりまとめ(概要)の報告を受けた。報告では、概略計画におけるルート選定にあたって、配慮すべき事項等を検討し、さらにアンケート調査(19年6月)の結果を踏まえ概略計画(概ね1kmのルート帯)をとりまとめた。また、配慮した事項は「①自然環境と景観 ②走りやすさと利便性 ③生活環境 ④歴史・遺産 ⑤整備費用など」である。

環境福祉

*福祉課

①介護保険事業の給付、認定状況とユートピアの利用状況

問 介護認定の審査方法は。

答 審査会委員は12名のうち医師3名、ケアマネージャー2名である。

②浜坂地区幼保一元化(案)説明会の開催状況

問 一元化の意義は。

答 子供の減少、保護者の勤務形態の変化などにより、保育園・幼稚園どちらでも選択していただける環境を整備するもの。

③北但広域療育センター整備計画

問 小規模でもわが町に設置すべきでは、だめであればセンター支所を浜坂に。

答 1市2町で数年来協議してきた。豊岡市で

進行中である。支所は考えない。

問 指定管理とあるが、当初からか。

答 指定管理は、最初から採用すべく進めてきた。

④民生委員・児童委員の選任の報告

問 民生委員の選任方法は。

答 浜坂地区は前任者の推薦。温泉地区は区長の推薦。

*健康課

①国保医療給付費、老人保健医療給付費等の状況報告

②診療所の利用状況

八田診療所に医師確保

問 診療所の医師確保状況は。

答 4月1日より医師を



地域医療をめざす八田診療所

招く。

③後期高齢者医療制度について内容説明を受けた。

- ・保険料率の決定
- ・障害認定の取り下げ
- ・申し出

*町民課

①ごみ及びし尿等の受け入れ状況の報告を受けた。

問 町のごみ減量化計画は。

答 平成15年度6,271トン、平成30年度5,543トンの目標を設定。

②北但ごみ・汚泥処理施設に伴う地域振興計画の基本方針について報告を受けた。

*上下水道課

①下水道接続率の報告を受けた。

浜坂地域 71%
温泉地域 65%
担当課が戸別訪問して、接続のお願いに努めている。



ごみ減量化の取り組み、資源回収

*公立浜坂病院

①浜坂病院事業の利用及び経営状況報告を受けた。

問 病院内の状況はどうか。また、外科医一名では無理があるのではないか。

答 健全経営に向けて各自が目標を持って、責

任の範囲のなかで努力している。

医師の確保は緊急かつ重要であるが、極めてきびしいのも事実。引き続きあらゆる努力をしていく。

問 救急患者の搬送は。

答 19年8月末現在
時間外 461件
救急 147件
の報告を受けた。



さし絵 清水伸子氏



米国ジョージア州コロンバス市
商工会議所 国際経済開発担当

株 本 栄 夫
米国ジョージア州在住
(久谷出身)

久斗小学校卒業し大庭中学校を3年で転校して田舎を後にして以来実に50年の歳月が過ぎ去りました。懐かしく忘れていた数々の面影が目の前をよぎります。1965年の6月アメリカ留学のため田舎を出発する朝、叔父から「久斗川の水は君の行くアメリカにつながっているよ」といわれた言葉を鮮明に思い出します。そしてこの言葉でふるさとを離れるか遠くの地球の裏側にいくという寂しさからどれだけ癒されたかわかりません。現在ジョージア州のコロンバス市に住んでいますがこのチャタフチ川の水はメキシコ湾に合流し大西洋、太平洋をわたり日本海から久斗川につながっていると思うと感無量の心境にならざるを得ません。

久斗川は鮎つりに、夏には水泳に興じた懐かしい川であり、大人たちも迷い込んだ鮎をおっかけて水しぶきを上げていた姿を下校途中何回かみかけました。以来40年にわたり企業戦士とは言わないまでも世界を舞台に激しく仕事をしてきましたが、先々の国々でときには秘境と呼ばれるアラビア半島のイエーメンのような国で孤独になると勇気づけてくれたのは久斗川の水の話でした。

アメリカの空の下でふるさとを思う

是非書き留めたいあと一点は毎年アメリカまで田舎の季節を告げるがごとく旬のワカメを送り届けていただいていることです。子供の頃たびたび海水浴にいった三尾や諸寄の海岸でとれた懐かしい味です。アメリカ人はなんと奇妙なものを美味しそうに食べるヘンな日本人がいると首をかしげていることでしょう。しかし私はこんなに美味しい味をなぜあなた方はわからないんだ。かわいそうに、と心中思ったものです。味覚の違いは文化の違いにつながりいまだに多くのことを理解し得ないままお互い不可思議な民族だとまだまだ思い続けるのでしょうか。

最後にたびたび脳裏に浮かび上がるのは学生時代を過ごした京都でもなく、社会人生活を送った大阪でも東京でもありません。「ふるさは遠きにて思う」としなくても静かに目を閉じれば自然と浮かびでてくる存在です。物の豊かさから心の豊かさへと価値観が変わる中で本物こそはふるさとの空気、水、香りの中にあるように思うこのごろです。

議 会 日 議

- (10月)
 - 22日 議会運営委員会
 - 29日、30日 議会広報調査特別委員会視察研修
- (11月)
 - 16日 議会運営委員会
 - 21日 産業建設常任委員会
 - 22日 議員全員協議会
 - 第13回臨時会
- (12月)
 - 5日 産業建設常任委員会
 - 7日 議会運営委員会
 - 12日、21日 第14回定例会 (10日間)
 - 14日 産業建設常任委員会
 - 17日 環境福祉常任委員会
 - 18日 総務教育常任委員会
- (1月)
 - 8日 議会広報調査特別委員会
 - 15日 " "
 - 18日 " "

＊お詫びと訂正

議会だより第8号「産業建設常任委員会」報告で誤りがありましたので訂正いたします。

▼全国和牛能力共進会日程

- 9月11日～9月12日が
- 10月11日～10月14日でした。

以上訂正し深くお詫びいたします。

おびざわ

▼新年あけましておめでとうございます。暮れ30日から降り出した雪が元旦には吹雪になりましたが、皆様すこやかに新年を迎えられたことお喜びいたします。

町民の皆様と共に良き年になりますようお願いしたいと思います。

▼成人式が開催されました。新成人の皆さんおめでとうございませう。ご両親への感謝と夢と希望をもち、ふるさとを思い、多くの友との絆を大切にされ、すばらしい人生を送られますようお祈りいたします。

▼議会広報1月号は臨時会、12月定例会を中心に編集しました。

▼ふるさと寄稿に執筆いただきました株本栄夫様ありがとうございました。

▼議会広報調査特別委員会も心新たに町民の皆様親しみやすい紙面づくりを目指したいと思います。

広報調査特別委員会

委員長	西村公子	健要
副委員長	寺谷中	義明
委員	小林一	俊之
	西脇	
	小林	

発行者 議長 田村 昭

2100 しんおんせん議会だよりには再生紙を使用しています。